

# 「人と地域が輝く」予算？

## 1 物価高に苦しむ市民を支援する予算になっていません

① 物価高対策は、市民全体には、水道料金の基本料金とメーター料金の半額減免2か月分（1287円）だけで、あと学校給食会への支援金が3200万円。これだけです。

## 2 「子育てにやさしいまち」の予算になっていません

- ② 全国で進む給食費無償化への支援はゼロです。議会では「考えていません」のひと言で済ませています。
- ③ 子どもの医療費18歳まで無償化も全国で広がっていますが、予算化されていません。党議員団は、子どもの医療費無償化の条例案を提出しています。
- ④ 公立幼稚園が3年後には、東宇治幼稚園だけになります。

## 3 高齢者にやさしい予算になっていません

- ① 介護保険料の引き下げなど、高齢者負担の軽減策などはありません。
- ② 高齢者を助ける買い物支援の地域公共交通の整備も全くありません。
- ③ 以前あった敬老の日のお祝い金などを復活すべきです。  
宇治市は、何の楽しみもない、と高齢者の声広がっています。



## 4 みんなが集える公共施設を拡充する予算になっていません

- ① 生涯学習の大切な施設だった宇治公民館は、建物をこわしたまま、条例には残っているのに、再建の計画はありません。
- ② 宇治市の特色の一つともいえる、130を超える地域の集会所を民間譲渡や廃止するなどの計画を進めています。
- ④ 公共施設を廃止縮小する一方で、観光客を呼び込むと喧伝して、税金80億円以上かけてつくった歴史公園も、利用者が少なく、赤字分の補填の協議をしている有様です。
- ⑤ 小学校の給食室も全部なくしていくというとんでもない方針も出てきています。

## みなさんのご要望を議会でとりあげ、条例など議員提案

日本共産党宇治市会議員団は、市民のみなさんの切実な要望実現のために、3月議会でも、条例などの議員提案をしています。すべて市民の皆さんの要望に基づく提案です。

- ① 国保料の値下げ条例。1世帯1万円減額、18歳までの均等割減免
- ② 18歳まで、子どもの医療費無償の新条例
- ③ 水道料金減免を3期分まで（半年分）延長する条例

**大軍拡・大增税より、みんなの税金は、医療・介護・子育て支援に！**

**日本共産党  
宇治市会議員団**

議員団だより 2023年3月19日号  
宇治市宇治琵琶33 宇治市役所内 TEL：0774-22-3141  
(内線2817)FAX：0774-24-7884 (ご意見などは➡)

